

秋田を拠点に活躍する作家池田まき子さんの足跡をたどるとともに、「グレイヘア」と「着物」の会を立ち上げるなど、現在の精力的な活動も合わせてご紹介します。



児童書ノンフィクション作家

# 池田まき子の あしあと展

2024年7月13日[土].....

.....>10月20日[日]



開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時半まで）

休館日／月曜日

観覧料／大人（高校生以上）500円、小中学生300円

※団体割引あり、仙北市民無料

主催／仙北市教育委員会

協力／池田まき子、田沢湖クニマス未来館

## 新潮社記念文学館

〒014-0311秋田県仙北市角館町田町上丁23 電話／0187-43-3333



児童書ノンフィクション作家

# 池田まき子の あしあと展

池田まき子さんは秋田を拠点に活躍する児童書ノンフィクション作家で、これまでに手がけた著作物は約30冊に上ります。

秋田県にまつわる著作も多く、「命の教室 動物管理センターからのメッセージ」「まぼろしの大陸へ 白瀬中尉南極探検物語」「花火師の仕事」などのほか、田沢湖にかつて生息していた奇跡の魚・クニマスを取り上げた「クニマスは生きていた!」は、第64回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書に選ばれました。

オーストラリアに30年住んだ後、2018年に秋田市に仕事の拠点を移した池田さんは、日本に帰国したのを機に、女性のライフスタイルについての発信を始めるとともに、「グレイヘア」「着物」の会を立ち上げるなど、精力的な活動を続けています。

今回の展示では、児童書ノンフィクション作家としての池田さんの足跡をたどるとともに、現在の活動なども合わせてご紹介します。

ワークショップ開催!

とき 7月27日[土]午後2時より  
対象 幼児~小学生くらい  
(未就学児は保護者同伴)

先着  
10組  
ほど

ところ 情報センター2階研修室

〈内容〉絵本の読み聞かせ、池田まき子さんのお話、まき子さんとの「お絵かき遊び」など

## 池田まき子さん略歴

1958年 秋田県生まれ。児童書ノンフィクション作家。コラムニスト。「グレイヘア秋田」「秋田カジュアル着物の会」主宰。

1988年から豪州に30年在住、2018年春に仕事の拠点を故郷の秋田市へ。

SNSで「グレイヘア」「着物」「歳を重ねることを楽しむ」など「女性のライフスタイル」をテーマにメッセージを発信中。

2022年12月にYoutubeチャンネルを開設。

2020年から秋田魁新報社が発行するフリーペーパー「マリ・マリ」で連載コラム「池田まき子のこころ軽やかに!」を執筆中。

新潮社創業者  
佐藤義亮

Giryo Sato  
1878-1951

生誕の地

秋田  
角館



## 新潮社記念文学館

Shincho-sha Memorial Museum  
of Literature

〒014-0311 秋田県仙北市角館町田町上丁23  
Tel.0187-43-3333 ※仙北市学習資料館共通  
www.city.semboku.akita.jp/sightseeing/bungakukan/

